

「新しい生活様式」を支えるアクセシビリティ

「アクセシビリティ」という言葉を聞いたことがありますか？

『利用しやすい』『アクセスしやすい』『近づきやすい』という意味です。高齢者や障がい者などの福祉分野で多く使われるほか、IT分野でも体の状態や能力の違いによらずさまざまな人が同じように情報資源を利用できることを目指して使われています。

『UDトーク』というコミュニケーション支援アプリは、スマートフォンに向かって話しかけた音声がりアルタイムに翻訳・文字化されるもので、言語の違いや聴覚障害、聞き取り能力の差を乗り越え、さまざまな人と人が気軽に会話できるツールです。会話の補助



②Zoomと連動させて字幕を出すことも

だけではなく、議事録として会議の記録を残すことができ、さまざまな人が参加する大規模なイベントでも手話・通訳に代わって利用されています。

この『UDトーク』を開発したのは、八幡町市島出身で東京都在住のプログラマー青木秀仁さん。青木さんは2013年にUDトークを発表して以来、ユーザーから寄せられた声にこたえてインクル

①会話の見える化アプリ「UDトーク」



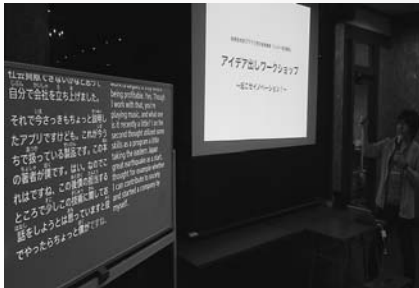
ーシブを実現する機能を次々に実装させてきました。コロナ対策で急速に利用者を増やしたテレビ会議ツールZOOMでも、いち早くUDトークの音声認識機能

を連動させ画面に字幕を表示できるようにしました。

Withコロナ時代、「新しい生活様式」を実践していく今、アクセシビリティの視点が当たり前になり、ますますUDトークのような誰にも優しいアプリへの期待が高まります。郡上の発展にとって重要な視点になってくることでしょう。

問 HUB GUJO
67・9239

UDトーク <https://udtalk.jp/>



③HUB GUJOが開催するイベントでも『UDトーク』を使っています

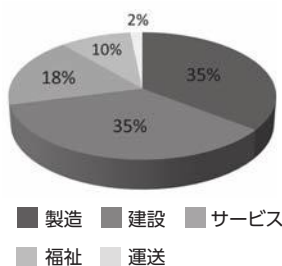
～輝く未来に向かって～ 郡上未来通信 (郡上市雇用対策協議会)

令和3年3月新規高等学校卒業者の採用意向に関するアンケート結果 《令和2年5月実施》

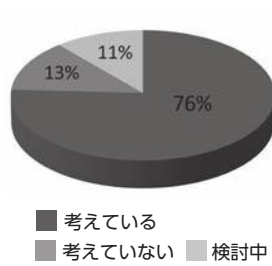
6月1日より、高卒求人申し込みが始まっています。今年度は新型コロナウイルスの影響も懸念されたため、事前に市内事業所に採用意向に関するアンケートを実施しました。若年者の採用に関しては、市内事業所の担当者は下記のように検討されております。高卒求人票の提出が未だの事業所は、ハローワークまでご提出ください。なお、7月1日より各高校に求人票提出が可能となります。

<対象：令和元年度 高卒求人提出事業所 62社>

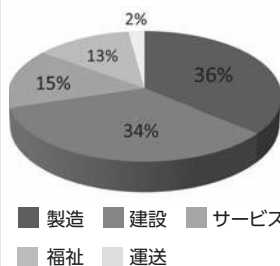
回答事業所の業種 (62社)



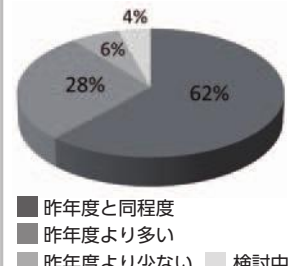
採用予定について (62社)



採用予定ありの業種 (47社)



昨年度と比較しての採用規模 (47社)



問 ハローワーク岐阜八幡 ☎ 65-3108